



＜保護者の方々へ＞IBDP 候補生が IBDP 生になるための過程について情報発信をしております。ご一読いただきますようお願いいたします。

こんにちは。いかがお過ごしですか？ゴールデンウィークが始まったというのに、今年は例年のような活力にあふれた楽しく明るい雰囲気になりをひそめてしまい本当に残念です。それでも、滋賀県は、山笑う季節から緑したたる季節へと移りゆく風景を身近に感じることができるところです。ステイホームは基本姿勢だけれど、家の近くを散歩し、そよ風に触れ、蛙のコーラスを聞き、若葉を目と香りで楽しむのはいかがでしょうか。さて、今回の IB JOURNAL では、最初の課題のフィードバックと10の学習者像、2回目の課題、IBDP 候補生ガイダンスについてお知らせします。

Feedback on First Assignment and the IB Learner Profile

- 良かった点
多くの方が自分のものの見方を表現できており、イメージ図も創造力豊かに描けていました。中には、色鉛筆を使った芸術性を感じるイラストもありました。また、表や数字を使い整理して書かれている作品もあり、とてもわかりやすく楽しく読むことができました。
- 改善点
何人かの人は選んだ学習者像の解釈が十分ではありませんでした。例えば、こんな時にこんなことできる人などもう少し具体的に表現できるとよかったです。また、文章だけで工夫がない、イメージ図がわかりにくいものもありました。容量が少ない人もいました。

最初の課題の提出ですが、出し忘れそうになった人もいたとはいえ、41名の候補生全員が提出することができました。DP 生に必要な最も重要なスキルのひとつは、時間管理スキルです(自己管理スキルの一つ)。IB が提供する資料「学習の方法」によると、時間管理は特殊なスキルであり、実践して身につけるものだとして説明しています。DP の教師は、締め切りを調整して設定し、生徒の時間管理をサポートします。DP 生は、「自分の行動をきちんと管理し、時間を守り、年間を通して規律正しく学習し、土壇場でパニックを起こすことなくすべての締め切りに間に合うよう行動」しなくてはなりません。そこで、今回の課題は、締切日を設けますので、厳守してくださいね。

さて、みなさんに一番多く選ばれた学習者像は、「コミュニケーションができる人」(17名)、その次が「挑戦する人」(14名)でした。一番選ばれなかったのは「バランスのとれた人」(1名)でした。どの学習者像(英語で「学習者像」"attribute")も国際的な視野をもつために必要な姿です。それぞれの学習者像の説明を、以下のリンクから、英語と日本語で読んでみましょう。

[IB 10の学習者像\(日本語版\)](#) (リンク先:文部科学省 IB 教育推進コンソーシアム)

[The IB Learner profile in English](#) (リンク先:国際バカロレア機構)

Second Assignment

前回の IB JOURNAL でお知らせしていたように、今回は、本校の Sam 先生と Gwyn 先生が「IB10の学習者像」をテーマにして会話している音声データ(リンクをクリック)を聞いて、課題に取り組んでもらいます。音声は何度聞いてもかまいません。必ず、自分の力で取り組んでください。DP では、学問的に誠実であることが求められます。辞書は使用可ですが、翻訳ソフト等は用いないでください。

※ 注意: 音声データが聞けない場合は、担当までお問合せください。また、目的以外の音声データの使用を禁止します。

・課題は、以下の通り **Part A** と **Part B** の 2 部構成になっています。まず 1~5 を読んでください。

1. 指示に従って取り組み、5月11日(月)の「生徒対象のIBDP 候補生ガイダンス」の際に提出してください。
2. 前述したように締め切り日は必ず守ってください。
3. より質の高い成果を出すために、一気に仕上げようとせず、計画的に何度かに分けて取り組んでください。これも自己管理スキルをつけるために必要なことです。
4. 最初から英語に自信のある人なんていません。失敗を恐れずに挑戦しましょう。実は、挫折や困難に効果的に対処する能力を高めることも、学問的成功のために必要な自己管理スキルです。
5. 提出方法は、ノート、ルーズリーフ、何でも構いません。記名を忘れずに。

・次の **Part A** と **Part B** の指示文をよく読んで解答してください。

Part A: Listen carefully to the conversation and answer the following comprehension questions in English.

1. According to Sam, what were some things the students did well on their homework?
2. What does Gwyn encourage students to think more about risk-taking?
3. What are some other words or expressions related to “principled?”
4. Which teacher was an IB student in high school?
5. How did Gwyn and Sam describe “balanced?”

Part B: Sam-sensei and Gwyn-sensei talked about “balanced.” What do you think about that? How do you maintain (keep) a balanced life? Write your own opinion in around 200 words. When you finish writing, please write down how many words are written at the end.

※注意: 語数にコンマやピリオドは含みません。

Guidance for IBDP Candidates IBDP 候補生ガイダンス

5月11日(月)に生徒対象のIBDP 候補生ガイダンスを実施します。5つのグループに分けて異なる時間帯で実施しますので、郵送されてくる案内で自分の参加時間を確認してください。前述の課題は、ガイダンスの開始時に回収します。皆さんにお会いするのを楽しみにしています。

(問い合わせ先: 虎姫高校 IB 推進室 DP コーディネータ 富岡真理子 電話 0749-73-3055)